

美祢市台北觀光・交流事務所だより⑯

令和元年11月26日㈫、台湾連江縣において、美祢市觀光協會と馬祖地質公園協會が、「觀光交流・學術交流促進に関する協定」を締結しました。



馬祖地質公園は台湾本島から北西に約200km、中国大陆から約20kmに位置し、南竿、北竿などの島々で構成されています。これらの島々は約1億年前の火山活動によりマグマがゆっくり冷えて固まった岩、花崗岩でできており、この火山活動は、美祢市の「万倉の大岩郷」や「長登銅山」の鉱床ができた火山活動と同じ時期のものです。

馬祖には、島々の美しい風景や花崗岩でできた古い街並、戦時遺構のほか、馬祖ならではの美味しい食べ物があります。馬祖地質公園は、これらを通して馬祖の自然や文化、人々の生活、台湾建国の歴史や地球の活動など、様々なことを学ぶことができる場所です。



平成26年に美祢市觀光協會が、野柳地質公園を管理する新空間國際股份有限公司と「觀光交流・學術交流促進に関する協定」を締結したことにより、美祢市と台湾、Mine秋吉台ジオパークと野柳地質公園との相互の交流が促進されました。觀光面では市觀光協會による台湾からの自転車ツアーの実施や、野柳地質公園訪問団、台湾地質公園学会訪問団の受入など、台湾から多くの觀光客が美祢市を訪れるきっかけになりました。また學術面においては、台湾でのジオパーク国際シンポジウムにおいて、Mine秋吉台ジオパークのジオガイドによる事例発表や野柳地質公園でのブース出展を行うなど、美祢市の魅力、Mine秋吉台ジオパークの魅力や地球科学的な特徴を直接台湾で伝えることができました。

この度、美祢市觀光協會と馬祖地質公園協會が「觀光交流・學術交流促進に関する協定」を締結することにより、さらなる觀光面、學術面での交流促進が期待されます。觀光交流は觀光協會が、學術交流はMine秋吉台ジオパーク推進協議会が担うことにより、お互いの交流人口の拡大、グローバルな視野を持った人材の育成、国際的なジオパーク活動の推進につなげていきたいと考えています。

問い合わせ先 観光振興課 [☎0837(62)1430]

平成30年度美祢市一般会計決算及び 平成30年度美祢市農業集落排水事業特別会計決算不認定に係る措置の報告について

平成30年度美祢市一般会計決算及び平成30年度美祢市農業集落排水事業特別会計決算の不認定を踏まえて、次のとおり措置を講じましたので、地方自治法第233条第7項の規定により報告します。

1 不認定日

令和元年10月10日

2 不認定の理由

平成30年度美祢市一般会計決算については、小学校に空調機を設置した小学校施設整備事業における歳出科目や契約方法等に不適切な事務処理があったことから不認定とされたもの。

また、平成30年度美祢市農業集落排水事業特別会計については、消費税申告納付の遗漏に関する対応において不適切な事務処理があったことから不認定とされたもの。

3 講じた措置

(1) 職員の能力及び知識の向上

法令、条例、規則等に則って適切な事務処理に努めるように職員に指導を行った。また、各種研修等に職員を参加させ、能力の向上を図り、有益な研修の資料等については、全庁的に広く情報提供を行い、職員全体のレベルアップを図る。

(2) 指揮命令、責任所在の明確化

所属内における報告、連絡、相談を徹底し、情報と確認の共有を図り、ミス等の未然防止に努めた。また、上司の的確な指示によるチェック機能の強化、指揮命令の明確化により、組織統治の確立を図った。

(3) 業務マニュアルの作成と活用

業務のマニュアルを作成し、複数の職員が業務内容、進捗状況を確認できる仕組みを構築した。また、マニュアルの適宜見直しと活用の徹底を行った。

(4) 組織体制、業務分担の見直し

所属内の組織の状況を把握し、必要に応じて、体制、業務分担等の見直しを行い、適切に事務を執行できる環境、体制を構築した。

問い合わせ先 財政課 [☎0837(52)5226]



障害福祉だより②

～住み慣れた地域で
だれもが安心して暮らせるように～

みねコミュニティーサロンが開催されました！

令和元年11月30日㈯、美祢市民会館で、みねコミュニティーサロンが開催され、13人が参加しました。

このサロンは、美祢市地域自立支援協議会 地域生活支援部会の主催で「障害のある人がみんなで楽しみながらおしゃべりをするつながりの場」として開催しています。

今回は、まずゴルフゲームとのててゲームで体を動かしました。ルーレットゴルフは穴がくるくると回るためとても難しく、皆さん狙いを定め慎重にボールを打っていました。高得点になると全員で喜び、とても盛り上がりました。それぞれのゲームの上位の人には、プレゼントが贈られました。

ゲームの後には、豆腐白玉の梅ヶ枝もち風おやつを作りました。さつまいもあんとつぶあんをそれぞれ生地で包み、平たくつぶしてフライパンで焼く、冬にぴったりなほかほかのおやつです。どちらの味も好評で、焼きたてを食べながら茶話会を楽しみました。

このサロンは、ゲームなどを通じて交流を深められる楽しいイベントとなっています。今後も、開催が決定しましたら広報等でお知らせしますので、皆さんぜひご参加ください。

問い合わせ先 地域福祉課
〔☎0837(52)5227〕〔✉0837(52)1490〕



地域包括支援センターだより Vol. 21

～いつまでも安心して住み慣れた地域で暮らすために～

[共に支え合う地域づくり～生活支援体制整備事業～]

「生活支援体制整備事業」とは、住民主体による生活支援・介護予防サービスの充実が図られるよう身近な地域での支え合いを推進し、地域づくりを行う事業です。

ひとり暮らし世帯や支援を必要とする高齢者が増加する中、地域組織やボランティア、老人クラブ、社会福祉法人などが連携を図り、高齢者の生活支援を行っていきます。

市では、平成29年度から「生活支援体制整備事業」を美祢市社会福祉協議会へ委託し、各地域福祉センターに生活支援コーディネーターを配置しています。



問い合わせ先

美祢市地域包括支援センター(美祢地域)〔☎0837(54)0138〕

美祢東地域包括支援センター(美東・秋芳地域)〔☎0837(62)0155〕〔✉08396(2)1234〕



来てみて認知症カフェ 1月カレンダー

ありがとうカフェ 5日㈰ 13時～15時
場所：デイサービスセンターありがとう

なごみカフェ 11日㈯ 9時～15時30分
場所：田代台病院デイ・ケアなごみ

ほっとカフェ 14日㈫ 10時～14時30分
場所：美祢市ボランティアコーナー

カフェゆいしん 15日㈬ 10時～12時
場所：Graceful唯心

おしゃべりカフェ 15日㈬ 13時～15時
場所：古民家みとう

えむカフェ 18日㈯ 14時～16時
場所：グリーンヒル美祢

ふれあいカフェシェンテ 24日㈮ 11時30分～14時
場所：シェンテ ※要予約〔☎0837(57)0124〕

データで
見る
美祢市

まちのうごき (令和元年12月1日)

| | | | |
|-----|----------|-----|------|
| 人口 | 23,973人 | 前月比 | ▲31人 |
| 男 | 11,291人 | 前月比 | ▲8人 |
| 女 | 12,682人 | 前月比 | ▲23人 |
| 世帯数 | 11,018世帯 | 前月比 | ▲7世帯 |

() 内は県下総数

| | 人身事故 | | | 物損事故 |
|------|-----------|-------|-----------|-------------|
| | 件数 | 死者 | 傷者 | |
| 11月中 | 2(262) | 0(3) | 4(307) | 64(3,066) |
| 累計 | 37(2,928) | 1(39) | 56(3,587) | 646(34,891) |
| 昨年対比 | 3(▲746) | 1(▲4) | 11(▲935) | ▲55(▲2,268) |

美祢市看護師・准看護師 奨学金貸付制度

対象者 将来、美祢市内の医療機関等で看護師等として就業するために、看護師等になるための大学、学校、養成所（以後「養成施設」と記載します。）の業務に従事しようとしている人に対して、奨学金の貸付けを実施します。看護師等を目指す人はぜひご活用ください。

奨学金の額など 看護師 月額 5万円
准看護師 月額 3万円（いずれも無利子）

返還免除 以下に該当した場合、奨学金の貸付けを免除します。

- (1) 養成施設を卒業後、奨学金を受けた月数の1.5倍の月数を、市内の医療機関等で看護師等として従事したとき
- (2) 准看護師の養成施設を卒業後、引き続き看護師の養成施設に在学し、卒業後市内の医療機関等でその通算月数を看護師として従事したとき

申請・問い合わせ先 健康増進課

[☎0837(53)0304] [✉0837(53)1099] [✉kenkou@city.mine.lg.jp]

[http://www2.city.mine.lg.jp/www/contents/1519175211989/index.html]

申請期間 4月1日㈫～4月16日㈭

なお、募集期間を過ぎて申請を希望する人は、下記までご相談ください。

貸付決定など 審査委員会で選考のうえ、貸付決定者へは6月から貸付けを行います。

申請書について 申請書等は、市ホームページからダウンロードできます。

右のQRコードか下記問い合わせ先のURLをご利用ください。

美祢市保健センター、美東・秋芳総合支所総合窓口課にも備付けています。



1月の日曜休日当番医

| 美祢市医師会 | 診療時間 | 9時～17時 | 美祢郡医師会 | 診療時間 | 9時～17時 |
|----------------|---------|-----------------|------------------|-------|-----------------|
| 1日祝 中元医院 | 伊佐町稻荷町 | [☎0837(53)0323] | 1日祝 吉崎内科医院 | 美東町大田 | [☎08396(2)5066] |
| 2日㈫ 植田救急クリニック | 大嶺町曾根下 | [☎0837(52)9237] | 2日㈫ 美東病院 | 美東町大田 | [☎08396(2)0515] |
| 3日㈬ 白井クリニック | 於福町金山2区 | [☎0837(56)1122] | 3日㈬ 時澤医院 | 秋芳町秋吉 | [☎0837(62)0015] |
| 5日㈪ ともの園クリニック | 於福町萩原 | [☎0837(56)5000] | 5日㈪ さかい内科クリニック | 秋芳町秋吉 | [☎0837(62)1200] |
| 12日㈰ 植田救急クリニック | 大嶺町曾根下 | [☎0837(52)9237] | 12日㈰ 美東病院 | 美東町大田 | [☎08396(2)0515] |
| 13日祝 藤村内科クリニック | 大嶺町前川通 | [☎0837(54)1420] | 13日祝 あきよし竹尾クリニック | 秋芳町秋吉 | [☎0837(63)0088] |
| 19日㈰ 原田外科医院 | 大嶺町前川通 | [☎0837(52)0756] | 19日㈰ 美東病院 | 美東町大田 | [☎08396(2)0515] |
| 26日㈰ 中元医院 | 伊佐町稻荷町 | [☎0837(53)0323] | 26日㈰ 吉崎内科医院 | 美東町大田 | [☎08396(2)5066] |

保健だより



子育てサークル

| | | |
|--------|------------|------------|
| 1月14日㈫ | 10時～11時30分 | 伊佐公民館 |
| 1月23日㈰ | 10時～12時 | 豊田前公民館 |
| 1月29日㈯ | 10時～11時30分 | 美東保健福祉センター |

2歳6か月児歯科健康診査

| | | |
|--------|------------|-----------|
| 1月30日㈰ | 13時～13時15分 | 美祢市保健センター |
|--------|------------|-----------|

育児相談

| | | |
|--------|------------|------------|
| 1月8日㈫ | 13時30分～15時 | 美祢市保健センター |
| 1月16日㈰ | 10時～11時30分 | 美東保健福祉センター |
| 1月28日㈫ | 13時30分～15時 | 秋芳保健センター |

もぐもぐひろば

| | | |
|--------|---------|-----------|
| 1月21日㈫ | 10時～11時 | 美祢市保健センター |
|--------|---------|-----------|

「望まない受動喫煙」をなくそう！

受動喫煙とは、他人の喫煙によりたばこから発生した煙にさらされることをいいます。

受動喫煙の健康被害は、心筋梗塞や脳梗塞、肺がんに加え、子どもの喘息や乳幼児突然死症候群のリスクを高めます。換気扇やベランダで吸っても、たばこの煙は防げません。

自分でなく、大切な家族や周囲の人を守るために、禁煙や受動喫煙防止に取組んでみませんか？





美祢市病院等事業局管理者
高橋陸夫

新年明けましておめでとうございます。

昨年も、幾つかの台風が沖縄地方を含めて日本全土を襲いました。特に、10月12日に襲来した台風19号の被害は甚大で、亡くなった人は全国で98人で、3人が行方不明となっています。また、千曲川を含めて71河川が決壊し、8万棟余で住宅被害がありました。この台風や豪雨の原因として、地球温暖化を指摘する人もいます。この地球温暖化に猛烈に抗議している若者がスウェーデンにいます。それは、15歳のグレタさんで、地球温暖化によってもたらされるリスクを訴え、「未来のための金曜日」の名前で気候変動学校スト運動を組織し、2018年の国連気候変動会議で演説した後、学生ストライキは毎週世界のどこかで行われています。彼女は、また、公共の場や政治家、議会に対しての率直で事実に即したスピーチで知られ、気候変動の危機に立ち向かうため、すぐさま行動を始めるように呼び掛けています。

また、昨年にも、日本人のノーベル賞受賞者が出了しました。それは、ノーベル化学賞の吉野 彰氏（旭化成株式会社名誉フェロー）で、リチウム電池を開発した業績によるものです。リチウム電池は、電気自動車や携帯あるいはスマートフォンなどの電池として利用されています。リチウム電池の蓄電技術がさらに進歩し、化石燃料の必要度が減少すると、地球温暖化の進行を止めることができます。

さて、昨年8月22日～24日にかけて、「やまぐち地域医療セミナー2019in美祢」が開催されました。セミナーの目的は、「地域のスタッフや地域住民とのコミュニケーションをはかり、地域の生活や地域医療の現状を直接肌で感じ、将来の地域医療のあり方について考える」ことでした。

新年のごあいさつ

自治医科大学と山口大学医学部の医学生に加えて、山口大学や県立大学の看護学科の学生、総勢34名が参加して、訪問介護や訪問診療など、地域における医療・介護の実体を重点的に体験してもらいました。学生の中には、美祢市のご家庭にホームステイをさせてもらった者が何人かいました。ご協力いただきました皆さんに対して、この欄を借りてお礼申し上げます。

また、昨年の9月27日㈮に、ショッキングな報道が新聞やテレビがありました。皆さんの記憶にもあると思いますが、それは、9月26日㈭に開催された厚生労働省「地域医療構想ワーキンググループ会合」において、公立・公的医療機関の診療実績データの一部を分析した結果等により、一定の要件に該当する病院を再編・統合の議論が必要な「再検証対象医療機関」として424の医療機関が公表されました。山口県内では、美祢市立病院と美祢市立美東病院を含めて14の医療機関がこの対象医療機関としてリストアップされています。この再編・統合という語句のインパクトが強く、美祢市の2つの市立病院もなくなるのではないかと不安を感じた市民の方も少なからずおられるのを耳にしました。厚生労働省の公表は配慮不足であり、その真意は地域医療構想の実現に向けて、過不足のない医療体制をつくるための議論を進めたいために一石を投じた公表であったと、後日、担当官が謝罪しております。そのようなことで、市立2病院が再編・統合される予定はありませんので、ご安心下さい。しかしながら、国が重要課題として取り組んでいる3つの改革（地域医療構想、医師偏在対策、医師の働き方改革）に、市立2病院も国・県の意向にある程度沿った形で対応していくかなくてはなりません。美祢市の5年後、10年後を含めた将来の医療体制を市民の皆さんとともに、真剣に議論すべき時期に来ていると思っています。

以上、年頭にあたり、皆様方のご協力をお願いするとともに、本年も宜しくお願い申しあげます。

問い合わせ先 経営企画室（☎0837(52)1700）

図書館だより

絵本読み聞かせ

1月は、お休みです。
2月は、カルタ会・百人一首大会
日時 2月8日(土) 14時～15時30分
場所 美祢図書館 2階 視聴覚室
いろいろなカルタ・百人一首を準備して、皆さんをお待ちしています。



1月の休館日

1日(祝)～6日(月)、13日(祝)、
14日(火)、20日(月)、27日(月)

※美東図書館は休館日が異なる場合がありますので、直接お問い合わせください。

美祢図書館新刊図書案内

| | | |
|----------------|--------|---|
| 後家殺し | 山本 一力 | 著 |
| あたしたち、海へ | 井上 荒野 | 著 |
| イヴの末裔たちの明日 | | |
| 松崎有理短編集 | 松崎 有理 | 著 |
| 変半身(かわりみ) | 村田 沙耶香 | 著 |
| 着物憑き | 加門 七海 | 著 |
| 世界が僕らを嫌っても | 片山 恭一 | 著 |
| チンギス紀 6 断金 | 北方 謙三 | 著 |
| 桃源 | 黒川 博行 | 著 |
| 毒牙 義昭と光秀 | 吉川 永青 | 著 |
| 信長、天を堕とす | 木下 昌輝 | 著 |
| 信長、天が誅する | 天野 純希 | 著 |
| 魔法使いと最後の事件 | 東川 篤哉 | 著 |
| 老警 | 古野 まほろ | 著 |
| わが殿 (上・下) | 畠中 恵 | 著 |
| 別れの季節(お鳥見女房 8) | 諸田 玲子 | 著 |
| 我は景祐 | 熊谷 達也 | 著 |

※市内の図書館の本は、各図書館窓口で貸出申込みされると、他の図書館から取り寄せ借りることができます。

問い合わせ先 美祢図書館 [☎0837(52)0213] 美東図書館 [☎08396(2)5555] 秋芳図書館 [☎0837(62)1925]

秋吉台国際芸術村 イベント情報

問い合わせ先 秋吉台国際芸術村事業企画課
[☎0837(63)0020] [✉0837(63)0021] [✉info@aiav.jp]

アーティスト・イン・レジデンス trans_2019-2020

1月から3月の65日間、国内外の4人のアーティストが芸術村に滞在し、「この土地とともに生きる」をテーマに創作活動を行い、様々な地域交流に取組みます。

●滞在予定アーティスト

ステフ・フェルトハイス (作曲／オランダ)
上野友幸 (彫刻、インスタレーション／日本)
パン・イー・シュアン (絵画、ビデオアート、彫刻／台湾)
ウン・ホイ・シェン (写真／シンガポール)

滞在期間：1月8日(水)～3月12日(木)

◆オープン・スタジオ

日時:1月26日(日) 14時～16時
参加無料／申込み不要

アーティストの制作スタジオを公開します。英語通訳もありますので、ぜひ遊びに来てください。



ポスコン?!2020

恒例のポストカードのコンテスト「ポスコン？！」。

ハガキサイズで表現できるものなら、「言葉」「絵画」「写真」など、ジャンル・手法は問いません。

応募作品は全て芸術村ギャラリーで展示するほか、優秀作品にはポスコン賞をはじめ様々な賞を用意しています。



応募締切:1月10日(金)必着

◆展覧会 会期:1月18日(土)～2月9日(日) 10時～17時[入場無料]
会場:秋吉台国際芸術村ギャラリー

◆授賞式 日時:1月26日(日) 13時20分～

優秀作品の発表と授賞式を行います。
優秀作品は芸術村ホームページで公開します。

～アーティストの制作や調査にご協力いただける人を募集しています！～
お問い合わせ 秋吉台国際芸術村 [☎0837(63)0020] [✉air_aiav@aiav.jp]

移動市長室(1月予定)

市長が地域に出向き、市民の皆さんの意見を直接お聞きします。

※ 先着順に対応させていただきます。また、多数の面会希望があった場合、1人(1組)あたりの時間を調整させていただきます。

美祢農村勤労福祉センター

1月28日(火) 10時30分～11時30分

真長田公民館

1月28日(火) 13時30分～14時30分

別府公民館

1月29日(水) 10時30分～11時30分

1月は市役所及び総合支所での移動市長室の開催はありません。
ご理解のほどよろしくお願いします。

問い合わせ先 地方創生推進室 [☎0837(52)1311]